





所在地

·店舗 徳島県阿波市吉野町西条西姥御前98-1

・豚舎 板野郡上板町 阿波市吉野町

・創業 2008年 (平成20年)

・年間出荷頭数 1,300頭

#### エシカル消費自主宣言



バイオヘッド方式の 衛生的な豚舎



衛生的な豚舎から生まれ る堆肥原料



徳島県の名産・金時 芋を食べて育つ



出来上がった良質な堆肥 は農地に還元



精肉加工は納田牧場 直結の専門店で



牧場見学や食材提供に よる地元小学生の食育



冷凍せずフレッシュな 状態でお届け



多彩なジャンルで 美味堪能!

## 高品質商品の提供

#### ○おいしい

- ・衛生管理された清潔な豚舎
- ・長い飼育期間(約200日以上)
- ・赤身の旨味が強く、引き締まった脂の甘み
- ・県内外の話題の名店で金時豚を使っていただいています

#### ○安全・安心

- ・背景が見える(精肉加工は納田牧場直結の専門店で)
- ・抗生物質等は一切使用しない





# SDGsへの取組

中心ゴール



# エシカル消費の推進

・環境への配慮

・地域経済への貢献

・地域の活性化

## ○環境への配慮

・規格外農産品の利活用

規格外鳴門金時、近隣農家の規格外野菜等をえさの一部に

- ・循環型農業への貢献 \*みどりの食料システム戦略 糞尿を堆肥にし近隣畑作農家、藍栽培農家等への提供
- ・食品ロスの削減

上板町学校給食センターの野菜残渣(ざんさ)を母豚のえさに

・地産地消の推進

輸送に係るエネルギー削減、CO2の排出削減→気候変動対策





上板町学校給食センターの野菜残渣を 高志小学校6年生が母豚に与えている様子

## ○地域経済の活性化

・「金時豚」の六次化

肥育(上板町・阿波市)→ 精肉加工 → 精肉販売(県内外)

・地産地消の推進

地域・徳島県内の消費拡大で地域にお金が回る仕組み

・雇用の創出

県外出身の若手従業員、外国人(特定技能)





豚舎スタッフ

店舗スタッフ

## ○地域の活性化

- ○園児、児童への食農教育、消費者、地方創生教育の支援
  - ・食農教育 (食の重要性の認識)
  - ・消費者教育 (商品選択の価値基準:地産地消、背景を理解した消費)
  - ・キャリア・地方創生教育(地域への誇りと適切な職業観)
- ○エシカル消費の普及活動
  - ・子ども食堂あいちゃん(藍住町)への金時豚提供による食育推進
  - · Ma cuisine (東京西麻布)と協働した学校、福祉施設での食育推進

(Ma cusine 2022・2023ミシュランTOKYO ビブグルマン、グリーンスター掲載店)

- ○徳島県産農畜水産品の広報活動
  - ・2025大阪・関西万博とくしま魅力発信チャレンジ事業「Ma cuisineプラス2」への協賛
  - ・アグリガーデンon-lineストアでの広報、県外への販売

#### Ma cuisine (鳴門市黒崎小学校)



子ども食堂あいちゃん (共食の場)





# 神奈川県湘南学園での食育活動 \* 前菜・メイン(金時豚使用)















